# 秋田県多様性に満ちた社会づくり基本条例(仮称)について

## 1 策定の趣旨

産業構造の変化や新型コロナウイルス感 染拡大に伴うパラダイムシフトによる格 差拡大が懸念されている中、本県が目指 す「高質な田舎」を実現するためには、 性別、性的指向、性自認、障害のほか、 コロナ禍における誹謗中傷、いじめ等、 あらゆる差別のない多様性に満ちた社会 づくりに取り組む必要がある。

#### 3 条例の規定のポイント

- (1) 多様性に満ちた社会づくりの推進に関する基本理念
- (2) 県、県民、事業者等の責務
- (3) 差別の禁止
- (4) 多様性に満ちた社会づくりの推進に関する基本的な施策
- (5) 推進体制の整備
- (6) 多様性に満ちた社会づくりの推進に関する指針

※ この条例は基本条例であることから、 罰則等については規定しないこととする。

#### 2 条例の位置付け

この条例は、あらゆる差別のない多様性に満ちた社会づくりを推進するため、その基本となる条例として位置付け、男女共同参画、 障害者等に関する既存の条例については、新条例の下に体系付ける。

# 多様性に満ちた社会づくり基本条例(仮称)

性差を理由とした差別 〇男女共同参画推進条例

療従事者に対する誹謗中傷等

〇現行条例なし

新型コロナウイルス感染症などの患者、医

性的指向・性自認を 理由とした差別 〇現行条例なし

障害者に対する差別

○障害者への理解の促進及び差別の

解消の推進に関する条例

犯罪被害者に対する差別 〇犯罪被害者等支援条例 外国人に対する差別 〇現行条例なし

子どもに対するいじめ等

〇子ども・子育て支援条例

- その他の差別等
- 高齢者
- ・ホームレス
- 犯罪加害者

など

### 4 条例に基づく指針

多様性に満ちた社会づくりに関する施策の総合的な推進を図るため、当該施策の推進に関する指針を定める。

- (1) 指針策定の趣旨
- (2) 施策の方向性

●●を理由とした差別(差別の類型)

【差別的行為等の具体例】

誹謗中傷、業務の制限、入店拒否、ハラスメント

【施策】

広報・啓発、教育、相談体制の整備等

(3) 基本的施策の推進等

#### 5 今後のスケジュール

